
恋詞

恋に恋シテル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恋詞

【Nコード】

N5465I

【作者名】

恋に恋シテル

【あらすじ】

私が身をもって、体験した事を詞にしました。
共感したり感動した
人が一人でもいたら
嬉しいです。

これは、詞です。
恋愛系の。
なので、共感したり
感動したりした人は
コメントを
お願いします。

春 という季節に
私は旅立って

春 という季節に
君は進級する

好きな人と

話したいけどさ
やっぱり誰だって
好きな人の前では
臆病になるよね

当たり前のように
隣にいた君は、今
当たり前だったのが
嘘のように
他の子の所へ
行ってしまったんだ

大好きだから
君を想うたびに涙は
止まる事を知らず
流れるんだよ

なんとなく っ
て

ふりして実はすごい
気になるから
君のクラスの前を
通りつつ
覗いてみたり

「もう知らない」

喧嘩して、そう
言ったのは私なのに
こんなにも
気になるのは
喧嘩しても、
それ以上に幸せな事が
たくさん
あったから

卒業式。

なにより、辛いのは
君より先に
私が旅立って行く事が
一番辛いんだ

たくさん泣きな
でも、そのぶん
涙が出そうなほどの
幸せが待ってるよ

気付いた時には
もう、君は手の
届かない所へと
行ってしまったんだ。
バイバイ。
元気でね…。

この幸せが
ずっと…ずっと
続くと思ってた。
だけど…違ったの？
君を手離して

しまった事、すごい後悔してる

何十億分の一の確率で私は君に出逢った

たくさん
たくさん、たくさん
二人とも
遠回りをして……
やっと二人同じ
居場所に来れたね

その大きな一歩を
踏み出せばその先
傷ついたり
怖くないよね

「愛してる」

「.....」

「何か言つてよ／＼」

「何だよ...」

「恥ずかしいから」

「...俺もだから」

「／＼／＼／＼」

幸せな沈黙

「何か寂しいから
ギョツとして...」

「何、泣きそつに
なつてんの」

「だってあんだと
誰かが仲良く
話してるのを見ると
寂しくなる...」

「…うん。ごめんな
…悲しませて」

ギョッ

もう 忘りたいよ

よく頑張ったね。
疲れたよね。
辛かったよね。
ゆっくり休んだら
また、進も？

夕焼けの海。
手を繋いで二人で
眺める。
君の手を離したら

もう、戻って
来ないような
気がして…………。
ずっと手を
繋いでいたいよ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5465i/>

恋詞

2010年12月14日17時59分発行